

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	・避難訓練、机上でのシミュレーション等を年間計画の中で実施しているが、非番者の参加を前提としていることからスムーズな訓練実施となっている。ただし実際に夜間に夜勤者3名で避難誘導をしなければならないことを想定した場合の課題の洗い出しが必要。	・夜間帯における災害を想定した避難訓練等の実施。	・全員参加の避難訓練時に、夜間帯を想定した夜勤者3名での避難訓練を計画する。訓練では、夜勤をしない職員も含めて実施し、避難誘導にあたっての職員の連携等について課題の洗い出しを行い、訓練実施後にも検討を加え、災害時に備える。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。